

ガバナー公式訪問卓話

こんにちは。

25-26 年度ガバナー、市原中央 RC 所属の 時田清次と申します。

よろしくお願いいたします。

RI 会長エレクトの交代について皆様にはご不安を与えたことと思います。

6 月 8 日にマリオ RI 会長エレクトが辞任届を提出されました。

6 月 9 日にアーチック RI 会長が辞任届を受領し、RI 細則に従い 6 月 14 日指名委員会はフランチェスコ アレッツォさんを選出しました。

アレッツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。また、矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。

フランチェスコ・アレッツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が、2025-26 年度国際ロータリー会長になりました。



RI会長のメッセージ



フランチェスコ・アレッツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が、2025-26 年度国際ロータリー会長に選出されました。

「良い事の為に手を取り合おう」

分断されている世界において、**結束する力となる**ようロータリー会員に呼びかけるものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ**人びとをつなぎ、地域社会でよいこと**を行うという共通の使命のために活動します。

2025-26 年度会長メッセージである「よいことのために手を取り合おう」はそのまま継承されます。

2023 年 10 月の理事会にてコミュニケーション委員会と戦略委員会が提案し、理事会が承認した。2025-26 年度から複数年のわたる行動計画を軸とした会長メッセージの枠組みを承認した。

ビジョン声明を成功させるために行動計画

がありその行動計画を成功に導くためのメッセージとなります。

辞任したマリオ氏は「会員増強と活性化」が重要なキーワードだと言っていました。

そのためには、革新、継続、パートナーシップの 3 つの重点項目があると話されていました。

フランチェスコ氏は「友情と信頼」が大切だと話されています。

それぞれ、目的は同じですが、最初の取り組むべき重点項目が異なっています。

また、「UNITE FOR GOOD」のメッセージは、分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。

奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びと（人種、宗教、職業を超えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。



友情と信頼

強いクラブは、**友情と信頼**によって築かれています。私たちは、**友情と信頼**のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。

私たちは肩書や称賛ではなく、**謙虚さ、人間性、思いやり**を持ってリーダーシップを発揮します。

変革とは戦略から始まらない。それは「友情」と「信頼」からはじまります。

強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮します。

ビジョンの全文を見てみましょう。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。



RI戦略計画のビジョン

私たちは、世界で、地域社会で、そして**自分自身の中で**、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

時に肝心なのは「自分自身の中で」という部分です。変革は一人一人の人格やお互いの接し方から始まるからです。

なぜなら、変革とは戦略から始まるものではないからです。変革は、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まるのです。

Rotary ロータリーの行動計画の4つの優先事項



- ・ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める
- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・参加者がロータリーを体験する新しい方法を創り出す
- ・クラブの柔軟性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する
- ・クラブが会員の積極的参加を促すよう支援する
- ・個々の参加者をよりよく理解し、サポートする
- ・個人的・職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成と
- ・研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ・ガバナンス、機遇、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な考え方を育む

変化のリーダーとなる



立案する
構築する
実施する
維持する
評価する
を繰り返すことにより目標を達成することができクラブの活性化につながりリーダーの資質を高めることができます。

4つの優先事項は
インパクトをもたらす。
基盤を広げる。
かかわりを促す。
適応力を高める。

行動計画を作ることとリーダーシップとはどのような関係にあるのでしょうか？

クラブ会長は変化のリーダーになるべくMYROTARYから行動計画を作成し実行することから始まります。

クラブの健康チェックを行うことによりクラブの良いところと改善すべきところを抽出することができます。そのあと、数年先のクラブのビジョンを描き目標を立案します。

ロータリークラブセントラルに年次目標を入力し進捗を確認しましょう。

立案する。構築する。実施する。維持する。評価する。

を繰り返すことにより目標を達成することができクラブの活性化につながりリーダーの資質を高めることができます。

Rotary 地区スローガンを考える。

MY ROTARYのロータリーの基礎知識では、ロータリーは、「私たちは問題を解決し、機会を創り出し、変化をもたらす」

1998年の私の入会時のロータリーとは、「ロータリーとは自分自身の修養の場であり、品位ある上質な思想を涵養し、己の人生、事業の展開に上質な思想を移入することがロータリーの奉仕であり、職業奉仕だと信じてる」

2000年以降IT社会が普及し、社会は大きく変わっています。その中でロータリーの社会は変わっていないことがRIが変革を求める理由です。どのように変わらなければいけないか、**ロータリーの目的**からロータリーとはを考えてみました。

Rotary 奉仕の理念を考える。

ロータリーの目的は、(RI定款第3条、標準RC定款第5条)
意義ある事業の基礎として**奉仕の理念**を奨励しこれを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある。

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、**奉仕の理念**を実施すること。
4. **奉仕の理念**で結ばれた職業人が、世界的なネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

業を高潔なものとする。3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、奉仕の理念を実施すること。

4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的なネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

MY ROTARYのロータリーの基礎知識では、ロータリーは、「私たちは問題を解決し、機会を創り出し、変化をもたらす」

1998年の私の入会時のロータリーとは、「ロータリーとは自分自身の修養の場であり、品位ある上質な思想を涵養し、己の人生、事業の展開に上質な思想を移入することがロータリーの奉仕であり、職業奉仕だと信じてる」ロータリーの目的からロータリーとはを考えてみました。

ロータリーの目的は(RI定款第3条、標準RC定款第5条)、

意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職



奉仕の理念を考える。



アーサー・シェルドン
(ベンジャミン・コリンズ)

社会奉仕に関する1923年の声明

1.ロータリーは、基本的には、一つの**人生哲学**であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―「**超私の奉仕**」―の哲学であり、これは、「**最もよく奉仕する者、最も多く報いられる**」という実践的な倫理原則に基づくものである。
(ロータリー章典8.040.1)

ロータリー章典 8.040.1



奉仕の理念を考える。



ポールハリス

「物の過程の最初に奉仕を置くものである。換言すれば奉仕の理想を標榜する者は**受けるべき物質においてではなく、まず与えるべき奉仕に着眼すべきである。**」

社会奉仕に関する1923年の声明

1.ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―「超私の奉仕」―の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

1935年にRIが出版したポールハリスの著書「THIS ROTARIAN AGE」の奉仕の理想の意味の記述には「物の過程の最初に奉仕を置くものである。換言すれば奉仕の理想を標榜する者は受けるべき物質においてではなく、まず与えるべき奉仕に着眼すべきである。」23―34声明の内容を説明したものと思われる。

RI の『公式名簿』(Official Directory) 巻末に記されていたチェスリー・ペリーの言葉「全世界のロータリークラブは一つの基本理念 ―『奉仕の理念』を持っている。それは他人のことを思いやり、他人の助けになることである。(Rotary clubs everywhere have one basic ideal ― the "Ideal of Service", which is thoughtfulness of and helpfulness to others.)」が「奉仕の理念」の意味を示した唯一の記述とされていました。



奉仕の理念を考える。



チェスリーペリー

RI の『公式名簿』 (Official Directory) 巻末に記されていたチェスリー・ペリーの言葉「全世界のロータリークラブは一つの基本理念 ―『奉仕の理念』を持っている。それは**他人のことを思いやり、他人の助けになることである。**」が「奉仕の理念」の意味を示した唯一の記述とされていました。

「全世界のロータリークラブは一つの基本理念 ―『奉仕の理念』を持っている。それは他人のことを思いやり、他人の助けになることである。(Rotary clubs everywhere have one basic ideal ― the "Ideal of Service", which is thoughtfulness of and helpfulness to others.)」が「奉仕の理念」の意味を示した唯一の記述とされていました。

奉仕の理念を育むこととは、ロータリアン一人一人が



奉仕の理念を育む。

奉仕の理念を育むこととは、**ロータリアン一人一人が**職業を通し、また日常生活において、高い倫理観を持って、「**人に思いやりを持ち、人の役に立つことを実践すること**」である。**日々学び、自己研鑽**していくことが「**人生哲学**」につながるものと考えます。

職業を通し、また日常生活において、高い倫理観を持って、「人に思いやりを持ち、人の役に立つことを実践すること」である。そして、相手のために最善のサービスをすれば、結果として精神的満足又は物理的利益が得られる。

日々学び、自己研鑽していくことが「人生哲学」につながるものと考えます。ロータリーは一つの人生哲学である。

「ロータリーの楽しもう」とは何か？ 佐藤千寿さんの人造りロータリーからの引用で、

ポールハリスがロータリーを作った動機を聞かれ「ただ淋しかっただけだ」と答えたのは有名な話です。ロータリーを楽しむためには先ず一人でも二人でも友達の輪を拡げることから始める必要があります。



ロータリーを楽しもう。

故佐藤千壽さんの「人作りロータリー」からの引用、

ポールハリスがロータリーを作った動機を聞かれ「**ただ淋しかっただけだ**」と答えたのは有名な話です。

人間は「**人の間**」と書かれる。私があつて貴方あり、貴方があつて私がある。この節理が奉仕の出発点になります。ロータリーを楽しむためには先ず一人でも二人でも**友達の輪を拡げる**ことから始める必要があります。

人間は「人の間」と書かれるように、人と人との間柄において存在する者であつて、厳密な意味で一人だけの人間は存在ありえないということになります。私があつて貴方あり、貴方があつて私がある。この節理が奉仕の出発点になります。



ロータリーを楽しもう。

1989-90年度アーチャーRI会長は、「見知らぬ他人の為に自分の時間と能力を捧げて、その人の生活を改善向上させてあげること、自分自身のほうが**人間的に大きく成長する**のが分かります。他人の尊厳を保つこと、それは我々自身の尊厳を高めることになります。」とっています。

「ロータリーを楽しもう」Enjoy Rotary は 1989 年から 90 年度国際ロータリー会長ヒュー・アーチャーのテーマでした。アーチャー会長は「見知らぬ他人の為に自分の時間と能力を捧げて、その人の生活を改善向上させてあげること、自分自身のほうが人間的に大きく成長するのが分かります。他人の尊厳を保つこと、それは我々自身の尊厳を高めることになります。」とっています。



ロータリーを楽しもう。

第1に友人の輪が広がること、それを出発点として、自他一如の人間成長すること。

第1に友人の輪が広がること、それを出発点として、自他一如の人間成長すること。が「ロータリーを楽しもう」の意味合いとなります。



地区スローガンを考える。

RI会長メッセージ「良い事の為に手を取り合おう」は行動計画を成功に導くメッセージでありクラブを成長させます。またロータリーの目的は「奉仕の理念を育む」ことであり自分自身を成長させます。クラブを成長させる行動計画の実践と自分自身の成長させる奉仕の理念を育むことの、共通点は成長です。

自分もクラブも成長しよう。

RI 会長メッセージ「良い事の為に手を取り合おう」は行動計画を成功に導くメッセージでありクラブを成長させます。またロータリーの目的は「奉仕の理念を育む」ことであり自分自身を成長させます。クラブを成長させる行動計画の実践と自分自身の成長させる奉仕の理念を育むことの、共通点は成長です。



地区スローガン

GROW ROTARY

自分もクラブも成長しよう。

GROW ROTARY

自分もクラブも成長しよう



公共イメージの向上



伏姫

2790地区では25-26年度の行事として「南総里見八犬伝」による千葉(館山)の良さを見直すとともに、ロータリークラブが大切にする「道徳」と「南総里見八犬伝の八徳」を理解しグローバル社会で見失いそうな「日本独自の道徳」のあり方を、この機会に考えてみたいと思います。



2790 地区では 25-26 年度の行事として「南総里見八犬伝」による千葉(2790 地区)の良さを見直すとともに、ロータリークラブが大切にする「道徳」と「南総里見八犬伝の八徳」を理解しグローバル社会で見失いそうな「日本独自の道徳」のあり方を、この機会に考えてみたいと思います。



「八犬伝プロジェクト」目的



私たちの故郷、千葉。その千葉に残る「南総里見八犬伝」の物語を通じて残る様々な文化、歴史の遺産、名作に触れ。千葉のルーツを考える、今だからこそ「道徳」を考える機会となるよう事業を展開します。



私たちの故郷、千葉。その千葉に残る「南総里見八犬伝」の物語を通じて残る様々な文化、歴史の遺産、名作に触れ。千葉のルーツを考える。

私たちは、広く芸術作品鑑賞の機会を提供するために

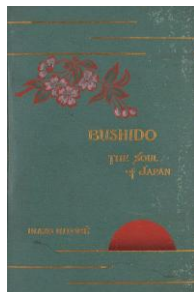
千葉県内の 6 か所の美術館・博物館の連携を深め、滝澤馬琴作「南総里見八犬伝」、山田風太郎作「八犬伝」、・宮田雅之作「刀勢画・八犬伝」、・辻村寿三郎を顕彰します。また

た鋸山日本遺産指定を推進し、房総半島のイメージ向上と観光の振興に寄与します。ロータリーとしてはポリオウイルス感染症の根絶に寄与し、ロータリーの公共イメージ向上に寄与します。

ロータリーの理念としては八徳から日本のアイデンティティを再考する契機とします。



八徳と道徳



南総里見八犬伝は八つの徳を表す仁義礼智忠信孝悌の霊珠を持って活躍する。ポールハリスはその著書で「This Rotarian Age」において

「ロータリーは決して宗教でもなければその代用物でもない。それは古くより存在する一道德観念の現在生活に於ける、特に実業職業生活に於ける実践に他ならない。」共通点は八徳と道徳の「徳」にある。



南総里見八犬伝とロータリーの共通点

南総里見八犬伝は八つの徳を表す仁義礼智忠信孝悌の霊珠を持って活躍する。

ポールハリスはその著書で「This Rotarian Age」において

「ロータリーは決して宗教でもなければその代用物でもない。それは古くより存在する一道德観念の現在生活に於ける、特に実業職業生活に於ける実践に他ならない。」共通点は八徳と道徳の「徳」にある。

新渡戸稲造の著書「武士道」の序文に、尊

敬する教授から

「日本の学校では宗教教育がない。それではあなた方はどのようにして道德教育を受けるのですか？」との質問に「私の善悪や正義の観念を形成しているのは様々な要素を分析してみて初めて、そのような観念を吹き込んだものは武士道だったことに気づいた。」

武士道と言っても、一部の階級の人が武士であり一般庶民にどのように伝わったかを紐解いたところに、近松門左衛門と滝沢馬琴の文学が大きな役割を担ったと考えられます。

侍の勇猛な精神と気高い徳の心に魅了され「美しい理想の姿」として大衆のあこがれの的になったのでしょ。



プロジェクトの内容



美術館名	展示場所	展示期間	展示内容
千葉市美術館	常設展示室	10月8日～11月30日	八大伝ゆかりの千葉市美術館所蔵作品・受託品
館山城八大伝博物館	館山城特別展示室	7月19日～10月26日	刀勢画（虚・実）、寿三郎作品、八大伝博物館所蔵作品
菱川御宣記念館	全館	7月23日～9月15日	刀勢画（実・実）、馬琴ゆかりの横水軒・主筆者所蔵作品
館山美術館	全館	9月28日～12月25日	刀勢画と宮田内筆画、近世絵画大図8点、寿三郎・実寿作品
成山山音道美術館	特別展示室	6月21日～8月11日	刀勢画（虚）、寿三郎・実寿作品
茂木本家美術館	浮世絵展示室	5月24日～6月29日	茂木七左衛門コレクション（江戸の動物たち）

館への鑑賞(教師 IA100 名)予定⑤10月26日ポリデー



ポリオデーイベント



ポリオデーイベントは館山城での美術品鑑賞とIACの演奏会を経て夕方からポリオ根絶を願いランタンを50基以上浮揚させます。ポリオへの寄付として八大伝ポストカードを作成し、地区大会で販売しポリオへの寄付を行います。



ポリオ根絶活動として

ロータリーがポリオ根絶活動をしていることを社会に知ってもらいます。

南総里見八大伝の故郷、館山城において館山市秋祭りに合わせ10月26日にポリオ根絶セレモニーを実施します。

館山城八大伝博物館での美術品の鑑賞とIAC高校による演奏などを行い夕方からランタンを50基以上浮揚させポリオ根絶を祈ります。

その後ポリオナイトを行い、親睦を深めます。

ポリオ根絶の寄付としては八大伝のポストカードを作成し、地区大会で販売しその利益をポリオへの寄付といたします。



公共イメージの向上

会員基盤と参加者の基盤を広げ多様化するするための公共イメージ向上の取り組み

- 1) 千葉日報
- 2) NHK
- 3) 朝日新聞
- 4) ベイFM
- 5) J:COM千葉 30分
- 6) 北総よみうり新聞社、読売新聞



会員基盤と参加者の基盤を広げ多様化するための公共イメージ向上の取り組み

1) 千葉日報 7月24日1面広告を掲載します。また取材をお願いしています。

2) NHK 取材をお願いしています。南総里見八大伝を大河ドラマにする会と協力し千葉を盛り上げます。

3) 朝日新聞 山田風太郎の小説を掲載した新聞として取材をお願いします。

4) ベイFM PRの番組を予定しています。

5) J:COM千葉 30分のPRの番組を予定しています。

6) 北総よみうり新聞社、読売新聞 八大伝プロジェクトの広報を予定しています。

7) ロータリアン向けに7月のロータリーの友誌49ページに紹介されました。

今後ともクラブの啓発と意欲を持たせる活動を実施していきますので、一緒に行動していきましょう。ご清聴ありがとうございました。